

2006 年度

科目名 教育と福祉	対象学科・学年 文学部日文1回生 教育教福1回生 文学部英米1回生 文学部教福1回生 文学部文財1回生 文学部コミ1回生	担当者 長瀬 美子 農野 寛治
授業テーマ 教育と社会福祉の接点を考える		
授業の概要と目標 これまで教育と社会福祉は、個別の領域として展開してきた。しかし、今日の子どもたちの上に顕在化している、さまざまな問題に直面するとき、教育と社会福祉は、それぞれの独自性と固有性をより発揮するとともに、接点を探り、相互補完性に注目した、よりよい実践を行うことが、それぞれの領域に求められてきている。そこで本講義では、教育や福祉の現場での現象を的確に把握しも多面的な理解から問題解決の方向性を探る力を身につけるための第一歩と位置づけて、教育と福祉の複眼的視座の体得を目的とする。		
評価方法 学期末定期試験によって評価する。 授業時間の提出物（レポート等）は、評価の際に考慮する。		
テキスト	著者	出版社
参考書 必要に応じて紹介する。	著者	出版社
授業スケジュール・内容 1) オリエンテーション／この講義で何を学ぶのか、なぜ学ぶのか？ 2) 「教育」「社会福祉」を学ぶための基本的視座（1） 3) 「教育」「社会福祉」を学ぶための基本的視座（2） 4) 「教育」「社会福祉」を学ぶための基本的視座（3） 5) 「教育」「社会福祉」を学ぶための基本的視座（4） 6) 現代の生活と子育て（1） 児童虐待をどう理解するか？① 7) 現代の生活と子育て（2） 児童虐待をどう理解するか？② 8) 現代の生活と子育て（3） 「教育」と「保育」① 9) 現代の生活と子育て（4） 「教育」と「保育」② 10) 現代の生活と子育て（5） 子どもの「自立」をめぐる① 11) 現代の生活と子育て（6） 子どもの「自立」をめぐる② 12) 3つの事象を通じてー今、子どもの生活に何が起きているのか？／複眼的視座のすすめ 13) 教育と福祉／制度・施策の流れ① 14) 教育と福祉／制度・施策の流れ② 15) 総括・「教育の中の福祉」「福祉の中の教育」		